

無料
(要申込)

山歌舞伎

民俗芸能に学ぶ 地域づくり ～人のつながりのつくり方～

12月8日(日)
13時30分～16時00分

遊学館 第1研修室(山形市緑町1丁目2-36)

地域に伝わる民俗芸能から地域
づくりのヒントを学びます！

民俗芸能や民俗行事など、地域に伝わる民俗的な営みは、世代を超えて人々のつながりや地域づくりにどのように関わっているのでしょうか。今回は鮭川村で受け継がれる鮭川歌舞伎を事例に、これからの地域づくりのヒントを探ります！

オリエンテーション

13:30-13:40

第一部 事例提供

13:40-14:20

「鮭川歌舞伎の継承と地域づくり」
鮭川歌舞伎保存会

第二部 トークセッション 14:30-16:00

「民俗芸能による絆づくり・地域づくりとは？」

申込み・問合せ

〒990-0041 山形市緑町1-2-36 山形県生涯学習センター
山形県地域づくり実践交流集会担当あて
TEL : 023-625-6411 FAX : 023-625-6415
E-mail yama@gakushubunka.jp



ホームページ

事例提供

高橋眞一氏 (鮭川歌舞伎保存会 座長)

黒坂洋平氏

(鮭川歌舞伎保存会 座員・
鮭川村教育委員会 教育課 生涯学習係長)

コメンテーター

菊地和博氏

(東北文教大学人間科学部人間関係学科特任教授)

コーディネーター

廣瀬隆人氏

(一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事)

事例提供

鮭川歌舞伎保存会

鮭川歌舞伎は安永2年（1773年）に起源を持ち、約250年の歴史があります。平成18年に山形県の無形民俗文化財に指定され、毎年6月の第2日曜日に定期公演を開催し、県内外から約500名の観客が訪れます。後継者の育成にも力を入れており、役者の大半は地域の若者で構成されています。令和4年度には、全国でも珍しい神社境内の土舞台での奉納歌舞伎を、約50年ぶりに復活させました。

コメンテーター

菊地和博 氏（東北文教大学人間科学部人間関係学科特任教授）

専門は民俗学、民俗芸能論。日本民俗学会会員・民俗芸能学会評議員。2021年4月より現職。山形県民俗芸能懇話会会長。著書に、『東北の民俗芸能と祭礼行事』（単著、清文堂2017）、『民俗行事と庶民信仰』（単著、岩田書院2015）などがある。真壁仁・野の文化賞受賞（2013年）、齋藤茂吉文化賞受賞（2016年）。

コーディネーター

廣瀬隆人 氏（一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事）

専門は、地域づくり、地域学、学校と地域の連携、地域福祉、社会教育など。北海道生まれ。宇都宮大学教授などを歴任。宇都宮市在住。長年、山形県内の社会教育関係職員研修ほか様々な研修の講師を務める。山形県生涯学習センター「山形学」アドバイザー、山形県地域コミュニティ支援アドバイザー。

遊学館へのアクセス

駐車場

遊学館駐車場もしくは県営駐車場をご利用ください。所定の手続きをしていただくと、割引が適用されます。

JR山形駅から

山形駅から山形市役所経由路線バスで市役所前下車、徒歩5分



※申込フォームまたは、下記の必要事項を明記しE-mail、FAXにてお申込みください

申込締切：11月28日（木）

氏名	所属・団体
〒・住所	電話番号 F A X
E-mail	託児 有 ・ 無



申込フォーム

【送付先】山形県生涯学習センター FAX：023-625-6415

E-mail：yama@gakushubunka.jp